0ATGC46　Scientific Ethics

1.0 単位, 1・2 年次, 春AB 水4
マティス ブライアン, 入江 賢児

授業概要

倫理的行動を定義する科学および法的枠組みで一般的に認められている慣習について学習する。この学習により、学生は多数の倫理的問題とそれらを適切に議論し解決する方法を習得する。そのため、授業では伝統的な講義とソクラテス式問答法を用いた双方向の議論を行う。さらに、グループに分かれて議論を行い、その結果をホームワークとしてレポートにまとめる。

備考

0BTX021と同一。
英語で授業。
オンライン(同時双方向型)

授業方法

講義

学位プログラム・コンピテンスとの関係

英語力、国際力、マネジメント能力、突破力

授業の到達目標（学修成果）

このコースでは、Lab & Scientific BioEthics (NIH方式)に焦点を当てます。 科学や研究で遭遇する倫理的な障害や問題をうまく切り抜ける ために、様々な状況に遭遇し、コースの知識を 応用できるようになります。

キーワード

研究倫理、一般倫理、科学的不正行為、ソクラテス式問答法

授業計画

倫理的行動を定義する科学および法的枠組みで一般的に認められている慣習について学習する。この学習により、学生は多数の倫理的問題とそれらを適切に議論し解決する方法を習得する。そのため、授業では伝統的な講義とソクラテス式問答法を用いた双方向の議論を行う。さらに、グループに分かれて議論を行い、その結果をホームワークとしてレポートにまとめる。

(1) クラス紹介と倫理ディスカッション、
(2) 一般倫理、
(3) 一般科学的問題パートI、
(4) 一般科学的問題パートII、
(5) ラボの問題パートI、(
6) ラボの問題パートII、

(7) 科学的不正行為の事例研究その1、
(8) 科学的不正行為の事例研究その2、
(9) 全トピックの包括的なレビューその1、
(10) 全トピックの包括的なレビューその2
1 Syllabus; Scientific Misconduct
2 Research & Data Integrity; Assign Reaction 1
3 Reaction 1 Due; Conflicts of Interest
4 Subject Protection; Assign Reaction 2
5 Reaction 2 Due; Conflict Resolution
6 Resnick’s Principles I: Social; Assign Reaction 3
7 Reaction 3 Due; Resnick’s Principles II: Personal
8 Assign Reaction 4; Resnick’s Principles III: Professional
9 Reaction 4 Due; Culture & Conflict
10 Comprehensive Final Exam; Case Studies Due

履修条件

成績評価方法

次の 2つの基準を両方とも達成した場合に合格とする。
（1）リアクションペーパー(計4枚)、ケーススタディ(計4枚)を各3枚以上提出すること
（2）期末試験で満点の 60% を とること
なお、A+ ～Cの評点はリアクションペーパー(60%)、ケーススタディ(20%)、期末試験(20%)の点数に基づいて行う。

学修時間の割り当て及び授業外における学修方法

オンラインリソースを利用して、観察、自己学 習、そしてコンセプトの習得度をテストするた めに課された課題をこなします。 課題は100% デジタルで、100%オンラインで、特定の期限 までに提出する。

教材・参考文献・配付資料等

オフィスアワー等（連絡先含む）

その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）

他の授業科目との関連

0BTX021 科学倫理

ティーチングフェロー（TF）・ティーチングアシスタント（TA）